



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月25日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 壹番屋

コード番号 7630 URL <https://www.ichibanya.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）葛原 守

問合せ先責任者 （役職名）経営企画室長 （氏名）平尾 康能 TEL (0586) 81 - 0792

四半期報告書提出予定日 2021年7月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	11,061	7.1	684	107.2	1,138	179.4	1,258	396.7
2021年2月期第1四半期	10,327	△19.0	330	△78.5	407	△74.3	253	△76.3

（注）包括利益 2022年2月期第1四半期 1,016百万円（237.7%） 2021年2月期第1四半期 301百万円（△69.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	39.43	—
2021年2月期第1四半期	7.94	—

（注）当第1四半期連結会計期間の期首から、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日公表分）等を早期適用しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第1四半期	41,526	29,988	71.5	930.76
2021年2月期	41,374	30,524	73.1	947.60

（参考）自己資本 2022年2月期第1四半期 29,696百万円 2021年2月期 30,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期（予想）	—	40.00	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	23,500	9.5	1,760	64.5	2,380	91.8	1,960	189.0	61.39
通期	48,900	10.5	3,970	55.1	4,720	52.0	3,500	101.6	109.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社 （社名）－

除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：有

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご確認ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年2月期1Q	31,926,000株	2021年2月期	31,926,000株
2022年2月期1Q	20,725株	2021年2月期	725株
2022年2月期1Q	31,918,645株	2021年2月期1Q	31,925,376株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、「添付資料」P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。